

夏の味覚 パプリカ

夏が出盛り期のパプリカはカラーピーマンとも呼ばれています。完熟果として赤、黄、オレンジ、茶色があります。

【栄養】

パプリカの中でも赤いものは栄養価が特に高く、抗酸化力の強いビタミンA(βカロテン)、C、Eの含有量は、いずれも野菜の中でトップクラスです。A、C、Eは一緒にとると抗酸化力が一層高まるため、1つですべてとれるパプリカは“お得”な野菜です。

通常、ビタミンCは加熱すると壊れてしまうのですが、パプリカは果肉が厚いため、加熱してもビタミンCが破壊されにくいという特徴をもっています。

夏野菜料理 ラタトウイユ

(1人分)
エネルギー 166kcal
塩分 1.8g

冷蔵庫で冷やすと、翌日
はもっと味がなじみます

【材料】(2人分)

A	・タマネギ	1/2個 (100g)
	・パプリカ(赤)	1個 (正味140g)
	・長ナス	1本 (120g)
	・ズッキーニ	1本 (140g)
	・ニンニク	1かけ
	・オリーブ油	大さじ1
	・固形スープの素(チキン)	1個
	・パセリ(みじん切り)	20g
	・ベイリーフ(ローリエ)	1枚
	・オレガノ	少々
	・コショウ	少々
	・トマト(水煮缶)	160g
	・しょうゆ	少々

【作り方】

①下ごしらえ

タマネギは1cm角に切り電子レンジで3分加熱。パプリカはへたと種を除き1.5cm角に、ナスとズッキーニは2cm角、ニンニクはみじん切りにします。

②炒める

鍋にオリーブ油とニンニクを入れ火にかけます。香りが出たらタマネギ、パプリカ、ナス、ズッキーニを加えて炒めます。油がまわったら、Aを加えます。

③煮る

②の鍋にトマトをつぶしながら加えて混ぜ、ふたをして弱火で15分ほど蒸し煮にします。

ふたを取り、混ぜながら少し水気をとばし、しょうゆと砂糖を加えて味をととのえます。

栄養士 信太 麻衣子